

学校だより

明治3年3月3日創立

立川市立第一小学校

校長 田中 光晴



〈令和6年11月29日発行〉

【学校教育目標】

- 自分で考え 行動する子
- 心豊かで 思いやりのある子
- 体をきたえ 元気な子

〒190-0023 立川市柴崎町2丁目20番3号

TEL 042-523-4428

042-522-2114 (あおぞら学級)

FAX 042-529-0840

URL <https://www.tachikawa-edu.jp/es01/>



コミュニティ・スクール「家庭・地域とともに歩む教育活動の推進」

「自己理解・他者理解」を基盤とした人権教育の充実を目指して

校長 田中光晴

今月15・16日は、2年に一度の音楽会が行われました。16日(土)の保護者鑑賞日には、早朝より保護者、地域の皆様に多数ご来校いただき、ありがとうございました。当日は、どの学年も日頃の音楽科学習の成果と学年のチームワークの良さを、「心を一つに、きれいな音色を響かせよう」のスローガンの下、各学年の合唱・合奏をとおして表現しました。練習過程において、担任や音楽専科教員は、合唱や合奏における技術的な面だけではなく、学年・学校の調和を重視し、子供たち一人一人がそれぞれの想いやメッセージを込めて表現できるように指導してきました。単に「上手にできた」



全校で取り組んだ人権の樹

「間違えなく演奏できた」だけではない、本校児童の子供らしい姿が、ひたむきな想いが、ご来場いただいた全ての皆様の心に届いていることを願っています。

さて、12月4日(水)～10日(火)の期間は、人権週間です。毎年この期間に併せて、全国各地で人権に関わる啓発活動が行われます。今年のテーマは、「『誰か』のことじゃない」です。学校では、子供たちが「自分も大切、みんなも大切。」と思えるよう、道徳科をはじめとした各教科・領域(総合的な学習の時間や外国語活動、運動会や音楽会等の様々な学校行事や委員会・クラブ活動及び学級活動等の特別活動)の指導や全校朝会講話等、年間を通じて教育活動のあらゆる場面を捉え人権教育に取り組んでいます。

自分を大切にできない子供に、他者を大切にすることはできません。人権意識の涵養には、子供自身に日々の生活の中で自己肯定感や自尊感情を培わせていくことが重要です。そして人権感覚は、自己理解・他者理解を基に、互いの違いを認め合い、異なる価値観の他者との交流を通じて育まれていくものでもあります。学校生活においては、学習活動における協働的な授業展開をはじめ、異年齢集団によるたて割り班活動や各種学校行事等の特別活動領域を重点に指導しています。特に本年度は、非認知能力育成に向けての取組(「自己理解・他者理解」を核として、「主体性」「協調性」「向上心」「粘り強さ」を育て、子供たちに「自信」をもたせる指導)を、全教育活動の中で実践してきました。今後も学校は、数値化できない子供たちの人権感覚の育成に向け、見えない非認知能力の側面からも人権教育の充実に取り組んでいきます。

最後になりますが、今年一年間、PTA本部役員の皆様をはじめ、保護者並びに地域の皆様には、本校の教育活動に対して様々な面でご支援をいただきましたこと、深く感謝申し上げます。冬季休業期間中は、健康・安全には十分ご留意いただき、素敵な年末年始をお過ごしください。